



## トピックス

# “富士山に寄せる想い”

現在、富士山に関わる研究をされたり、自然保護活動をされている、ふじさんネットワーク会員の方々に、富士山への想いを寄せて頂きました。富士山の見える地域にこどもの頃から住んでいる方にとっては「いつもそばにいる」ものであり、遠方から訪れた方にとっては、初めて見た時の感動があると思います。富士山から環境保全活動の裾野を広げていきたいと考えています。

質問事項は下記のとおりです。

- ① 今まで見た富士山の中で一番きれいだったのは、どこで見たものですか。また、その時の感想は？
- ② 富士山と関わることとなったきっかけは何ですか？
- ③ 富士山への想い(メッセージ)

## ○土 隆一 ふじさんネットワーク会長(静岡大学名誉教授)

- ① 東京大学の4年生になった時、卒業研究で“相良・掛川地域の地質学的研究”をすることになり、静岡に来て御前崎から海の向こうにそびえる富士山を眺め、こんなに美しかったのかと、これからはいつも富士山を眺めながら研究を続けるのだらうという想いは今でも残っている。
- ② 三島楽寿園小浜池の湧水が減少し、何とか復元しようと、富士山の湧水の研究を本格的に始めることになった。
- ③ 日本にも〇〇富士は多く、世界にも同じような円錐形の火山はあるが、富士山のように東西南北のどこから眺めても同じように美しい姿を見せる山は殆どない。このように、富士山が周囲のすべての人々に与える豊かな公平性には、強く惹かれるものがある。



三島楽寿園

## ○漆畑 信昭 財団法人柿田川みどりのトラスト 会長

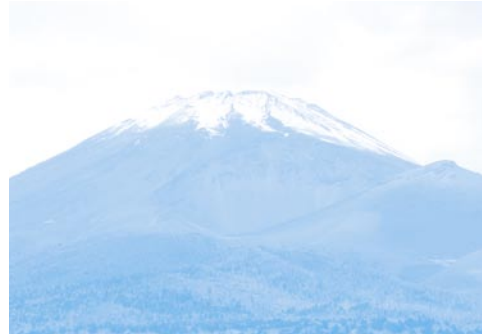
- ① 富士山はどこから見ても、周囲の風景に溶け込みすばらしい。しかし私は初夏の頃、箱根中腹にある山中城址から見た富士山が、頂上の形、全体のバランスが良く、強く印象に残っている。
- ② 柿田川の保護運動を始めてから、その水源涵養地は富士山と知り、サファリパーク反対運動以降、富士山の環境保全活動に関わっている。
- ③ 富士山は日本人の心のふるさと。またすばらしい造水器でもある。しかし、近年荒廃が目立ち、心を痛めている。利用するだけでなく、もっとやさしく労わってやりたいものだ。私はトイレ問題が気になり、まだ富士登山(頂上まで)したことがない。恐らく、永遠にないだろう。ただ、遠影を朝夕眺めて、心の安らぎにしている。



柿田川

## ○桑田 泰久 富士山ナショナル・トラスト会長

- ①夜明け前、八合目付近で見た富士山の稜線が朝日に映えて刻々と金色に輝く様が美しかった。そのスロープが、伊豆の先端は勿論、茨城から長野などの山中で遠望できた時の感動も大きい。
- ②外地より引揚げた直後の列車の車窓から、生まれて初めて富士山を見て、日本への帰国を実感した印象が大きかった。
- ③少年時代の印象は、理屈抜きで富士山信仰の気持ちを定着させる。子供等も、湖や登山で富士山と共に育て、今やそれぞれ独立して出たあとも、年に何回かは我が家に戻って、孫等と共に富士山を楽しんでいる。そんな富士山を『いつまでも・・・』と願いつつ。



## “富士山に関するQ&A”

富士山に関する素朴な疑問について、ふじさんネットワーク会長（静岡大学名誉教授）土隆一先生にお答え頂きました。

富士山についての疑問・質問や取り上げてほしい話題等がありましたら、事務局までお寄せ下さい。情報誌やホームページ等を通じて可能な限りお答えしていきます。

### Q1 富士山の石はなぜゴツゴツしていて、穴がたくさん空いているのですか？

富士山は黒っぽい色をした玄武岩の溶岩や火山砂礫からできています。地下のマグマの中には水蒸気ガスが沢山含まれていますが、噴火と共に気泡となって発散するので、その跡が穴として表面に残るのです。溶岩の表面はゴツゴツしていて小さな穴が沢山空いていますが、溶岩層の中心部になるとち密な部分も見ることができます。

### Q2 富士山周辺でも有名な湧水がたくさんありますが、なぜ溢れないのですか？

湧水は降雨・融雪で若干増えたりしますが、川のように大きく増えたり枯れたりしないのが特色なのです。それは高さによる水圧で水路の端から噴き出しているからです。柿田川や湧玉池の底から水玉が吹き出すように湧いているのが見られます。岩の間の水路はホースのような簡単な形ではありません。だから、水源の水が2倍の量になっても、湧き出す水は勢いよく多くはなりませんが2倍の高さと量まではなかなかならないのです。

### Q3 富士山周辺には、なぜ温泉が少ないのですか？

古い火山には沢山の温泉があります。しかし、富士山はまだ誕生してから10万年にしかならない若い火山なので谷や川もまだ充分できていません。降雨や雪は地下にしみ込みますが、その大部分は表面近くの溶岩の間を通過して麓へ湧き出すと思われまます。そのため、地下に熱はあっても水が充分にあると思えないのです。

